

御幸まち協だより ミニ版(N01)

平成 28 年 8 月 12 日

御幸地区まちづくり協議会

(略記：御幸まち協)

暑さ真っ盛り。毎日暑い日が続いています。皆様熱中症にならないようご自愛ください。さて、御幸まち協の第1回検討委員会が7月23日午後7時半から開かれました。検討委員会は、御幸まち協の役員、各自治会長、各専門部、各種団体が集まり、情報交換をするとともに、今後の御幸まち協地域の課題点や課題について話し合い認識を共有するための会合です。会議では約2時間の間参加者から活発なご意見やご提案を頂きました。以下に主な事項を記載いたします。



1、各部の活動報告

御幸まち協発足から7月23日までの各部の主な活動が報告された。

2、今後の各部門の主な取り組み

○教育文化部・・・文化祭 11月5日(土)

○レクレーション体育部・・・ふれあい小旅行10月30日(日)、壮年ソフトボール大会

○福祉環境部・・・敬老会9月10日(土)

内容詳細は各担当部門から広報されます。奮ってご参加ください

3、各部よりの連絡事項

○自主防災会より、非常用発電機を購入したこと、防災知識を得るため避難所の認識、避難訓練、初期消火訓練などを検討中。

○亀山地区婦人会では、6月と11月に一人暮らしの方(約16名)に食事を配る、敬老会でティッシュを贈呈する。御幸地区婦人会ではみまわり活動でティッシュを配布することを検討。

4、御幸地区及びまち協の課題と問題点

○防災について

- ・自主防災会をまち協に組み入れることが提案された。⇒今後課題として検討する。
- ・各戸火災報知器設置の徹底が必要。

○御幸コミュニティセンターに設置されているAEDを使用できる人の養成が必要。

○福祉委員会の活動で予算が不足している。来期予算配分で増額要請があった。

○御幸まち協で今後課題に取り組むには個人情報に配慮した御幸の正確な情報(人数・年代構成・戸数等)が必要。市役所にも情報提供を依頼する。

○諸行事とそれに伴う予算の見直しが必要。

○青少年育成部と育成会の位置づけの整理が必要。

○その他の意見、

地域の絆を取り戻す行事が必要。例えば地域の伝統行事である亀山神社祭礼への参加は絆の養成に役立つと思われるが政教分離の原則があり難しい。その他、様々な意見が出され会議は盛り上がった。

次回の検討委員会は10月ごろ開催予定。

以上